

# わくわくプラザ

「<sup>ゆめ</sup>夢が… <sup>むね</sup>胸が… <sup>こころ</sup>心が…  
<sup>たの</sup>楽しい<sup>たいけん</sup>体験にわくわく!!」



「わくわくプラザ」は、放課後や土曜日・夏休みなどに、小学校施設を活用して児童の遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを行い、異なった年齢層の仲間づくりを支援する事業です。

この事業は、全ての児童が心から遊びなどを楽しめるよう、地域の人々との関わりを求め、児童も大人も共に生き、共に育ち合う場を創造するために実施しています。



☆新1年生になる児童も、4月1日から利用できます☆



かいせつじかん  
開設時間

ほうかご こご じ  
放課後から午後6時までです。

ただし、<sup>どようび</sup>土曜日は、午前8時30分<sup>ぶん</sup>から午後6時まで、  
<sup>どようびがい</sup>土曜日以外の学校休業日<sup>なつやす など</sup>（夏休み等）は午前8時から午後6時までです。

また、<sup>にちようび</sup>日曜日、<sup>しゆくじつおよ</sup>祝日及び<sup>ねんまつねんし</sup>年末年始は<sup>やす</sup>お休みとなります。

※<sup>げつ</sup>月～<sup>きんようび</sup>金曜日の午後6時までにお迎えが<sup>むか</sup>難しい<sup>むずか</sup>児童は、午後7時まで<sup>こぞだ</sup>子育て支援・<sup>ぶらざじぎょう</sup>わくわくプラザ事業<sup>りよう</sup>がご利用になれます。  
(<sup>りよう</sup>利用については<sup>べつともう</sup>別途<sup>こ</sup>申し込みと<sup>げつがく</sup>月額<sup>えん</sup>2,500円<sup>ひつよう</sup>が必要です。)



ひよう  
費用

むりよう  
無料です。

ただし、<sup>まんいち</sup>万が一に<sup>そな</sup>備えて<sup>ほけん</sup>保険への<sup>かにゆう</sup>加入（<sup>ねが</sup>年額800円程度）をお願ひします。

<sup>ぎようじ</sup>行事などに<sup>さんか</sup>参加する場合は、<sup>ばんかひ</sup>参加費が必要になることがあります。

また、<sup>きぼう</sup>希望する<sup>じどう</sup>児童には、<sup>にち</sup>1日<sup>えん</sup>110円<sup>じつびふたん</sup>の実費負担<sup>ようい</sup>でおやつを用意します。

どんなことを  
するの？



<sup>あつ</sup>集まった<sup>とも</sup>友だちと<sup>こうてい</sup>校庭や<sup>たいいくかん</sup>体育館で<sup>あそ</sup>遊んだり、<sup>ぶらざしつ</sup>わくわくプラザ室で

<sup>こうさく</sup>工作や<sup>しゆくだい</sup>宿題を<sup>なかも</sup>したりして、<sup>おな</sup>仲間づくりを<sup>くらす</sup>します。また、<sup>おな</sup>同じ<sup>くらす</sup>クラス

の<sup>なかも</sup>仲間や、<sup>きょうだい</sup>兄弟、<sup>しまい</sup>姉妹と<sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>す</sup>過ごすことが<sup>はばひろ</sup>できますので、<sup>はばひろ</sup>幅広い

<sup>がくねん</sup>学年による<sup>こうりゆう</sup>交流が<sup>かのう</sup>可能です。

<sup>す</sup>スタッフが<sup>じどう</sup>児童の<sup>あそび</sup>遊びや<sup>かつどう</sup>活動の<sup>しえん</sup>支援<sup>おこない</sup>を行い、<sup>かつどうないよう</sup>活動内容について

は、<sup>じどう</sup>児童と<sup>とも</sup>共に、<sup>ちいき</sup>地域の<sup>ほらんてい</sup>ボランティアの方々の<sup>かたがた</sup>協力<sup>きようりよく</sup>を得ながら

<sup>きかくうんえい</sup>企画運営<sup>えい</sup>をしていきます。

<sup>たいしよう</sup>対象は、<sup>しょうがっこう</sup>小学校<sup>ねんせい</sup>1年生から<sup>ねんせい</sup>6年生までの<sup>すべ</sup>全ての<sup>じどう</sup>児童です。

<sup>ちゆう</sup>申し込みを<sup>こ</sup>すれば、<sup>りよう</sup>利用したい<sup>ひ</sup>日に<sup>りよう</sup>いつでも、<sup>りよう</sup>利用することが  
できます。

<sup>とくへつ</sup>特別な<sup>しえん</sup>支援を<sup>ひつよう</sup>必要とする<sup>じどう</sup>児童が<sup>さんか</sup>参加する場合は、<sup>はあい</sup>よく<sup>そうだん</sup>相談させ

て<sup>じようきよう</sup>いただき、<sup>す</sup>その<sup>す</sup>状況<sup>そらいん</sup>によっては<sup>そらいん</sup>スタッフを増員するなど、

<sup>こうりよ</sup>考慮しながら<sup>たいおう</sup>対応して<sup>えい</sup>いきます。

だれ  
誰が利用  
するの？



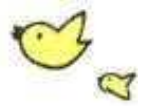
どこで  
遊ぶの？



<sup>ぶらざしつ</sup>わくわくプラザ室の他に、<sup>ほか</sup>校庭・<sup>こうてい</sup>体育館などを<sup>たいいくかん</sup>利用しながら、<sup>りよう</sup>

<sup>あそ</sup>遊んだり、<sup>かつどう</sup>活動したり<sup>えい</sup>します。



1 もうこ  
申し込み

「わくわくプラザ申込書」に、児童氏名、住所、電話番号、学年、組、保護者氏名、緊急時の連絡先などを記入し、申し込みをおこなってください。

「わくわくプラザ」では、申込書をもとに児童登録名簿などを作成し、登録した児童を把握します。

2 りょうとうじつ あさ  
利用当日の朝

「わくわくプラザ」の利用については、その日ごとに保護者と児童で約束をしてください。帰宅時間やお迎えの有無について、保護者が「参加カード」に記入します。

児童は「参加カード」を忘れずに持って、学校へ行きます。

3 ほうかご  
放課後になったら

ランドセルを背負ったまま、わくわくプラザ室に行きます。スタッフにあいさつをして、「参加カード」を渡します。

スタッフはあらかじめ作成してある児童登録名簿などに、どの児童が参加しているのか、また、帰宅時間やお迎えの有無などをその都度記入します。このように、スタッフが参加児童の状況を把握した上で、その日の活動に参加します。

4 さあ遊ぶほう  
あそ

「わくわくプラザ」では、校庭や体育館、わくわくプラザ室など、その日に活動できる場所をあらかじめ学校と相談して決めておきます。それぞれの場所でのような活動をするのかは児童の自主性を尊重しますが、必ずスタッフが付いて、安全に楽しく過ごすことができるよう支援します。

5 きたくじかん  
帰宅時間になったら

「わくわくプラザ」では、「参加カード」で帰宅時間を把握し、その時間になったらそれぞれの児童に帰宅を呼びかけます。

帰るときは、児童はスタッフにあいさつをして、「参加カード」を持って帰ります。  
※日没後は、事故も増えることから、児童の安全のため、保護者のお迎えをお願いします。

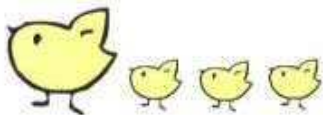
## 6 おやつについて

あらかじめ申し込みをした児童には、おやつを用意します。

申し込みをしていない児童は、スタッフが付いて、居室や校庭、体育館などで自由遊びをします。

7 おべんとう  
お弁当の持参について

土曜日や夏休みなどに、お昼ご飯の時間にわくわくプラザを利用する場合、お弁当を持参し、わくわくプラザ室で食べることができます。



# わくわくプラザの登録申し込みは毎年行ってください！

登録申し込みは各小学校のわくわくプラザ室で随時受け付けます。

\* 新年度の利用（4月1日から利用可）については、毎年3月から、事前申し込み受付を行っています。

日程及び場所の詳細は、学校などを通じてお知らせします。

## 定期的利用を希望されるみなさまへ

「わくわくプラザ」は、就労・介護・ボランティア等で保護者が昼間家庭にいない児童も安心して利用することができます。

### 定期的利用とは？

➡例えば、「毎日休まず利用する」、「毎週、月・火・木・金に必ず利用する」といったように、あらかじめ定期的に利用することが決まっている場合をいいます。

定期的利用をする場合は、『わくわくプラザ』利用予定書』に記入をお願いします。利用を予定している日に利用しない場合には、必ず連絡してください。利用予定日にお子さんがこない場合、安全を確認するために、保護者の方に連絡をします。

## ➤ 申し込み・運営内容等についてのお問い合わせ

運営法人・連絡先電話

<p>公益財団法人かわさき市民活動センター 下記以外のわくわくプラザ（102施設） ※平成31年4月から小杉小学校わくわくプラザを開設</p>	<p>電話 044-430-5603</p>
<p>社会福祉法人青丘社 （さくら・大島・東大島小学校わくわくプラザ）（3施設）</p>	<p>電話 044-276-4800 （川崎市ふれあい館）</p>
<p>特定非営利活動法人あかい屋根 （菅生・犬蔵・稗原小学校わくわくプラザ）（3施設）</p>	<p>電話 044-976-0444 （菅生こども文化センター）</p>
<p>ONPO法人児童育成会コッコロ （片平・栗木台・はるひ野・岡上小学校わくわくプラザ）（4施設）</p>	<p>電話 044-987-8110</p>
<p>社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 （宿河原・登戸小学校わくわくプラザ）（2施設）</p>	<p>電話 044-934-0801 （KFJ多摩すかいきつず）</p>

➤ 制度についてのお問い合わせ…川崎市こども未来局 青少年支援室 電話 044-200-3083  
（平成30年12月作成）